

6月
JUNE

こちら



営農情報局

発行：編集 6月1日発行

JA兵庫みらい
営農経済部 あぐり創生課
TEL 0790-47-1282
FAX 0790-47-1674

2024. 6月号 Vol. 220

わたしたちは農業、くらしのパートナー。
元気な農業、元気なくらしを応援します。

情 営
報 農

水 稲

☆本田用除草剤や本田粒剤を散布する際は、 散布後7日間は、落水やかけ流しをしない！！

除草剤や箱施用剤など農薬の使用が集中するこの時期に、多くの田から農薬が流出すると、魚介類等の水環境への影響が大きくなる懸念されます。

また、除草剤の効果安定の為に止水期間を設けることが重要です。散布後、農薬成分が水田全体に拡散し、土壌に吸着される前に落水やかけ流しをすると効果が薄れる場合があります。



☆初中期・一発除草剤

水田に適する除草剤を選んで、効果を高めましょう。

体系防除（2回）：水もちの悪いほ場、雑草が多いほ場、ホタルイやノビエなどの防除が困難な雑草が発生する場合に効果的で、ショキニーフロアブルと下記の除草剤の組み合わせをお薦めします。

（ほ場条件にあった除草剤タイプ）

除草剤		ほ場条件
粒状タイプ	エンペラー1キロ粒剤	一般的な水管理が出来るほ場又は、水もちの悪いほ場
フロアブルタイプ	エンペラーフロアブル	水もちの良いほ場
ジャンボ剤タイプ	エンペラージャンボ	(30a以内なら畦畔から手振り散布が出来、省力的)
豆つぶタイプ	エンペラー豆つぶ	一般的な水管理が出来るほ場



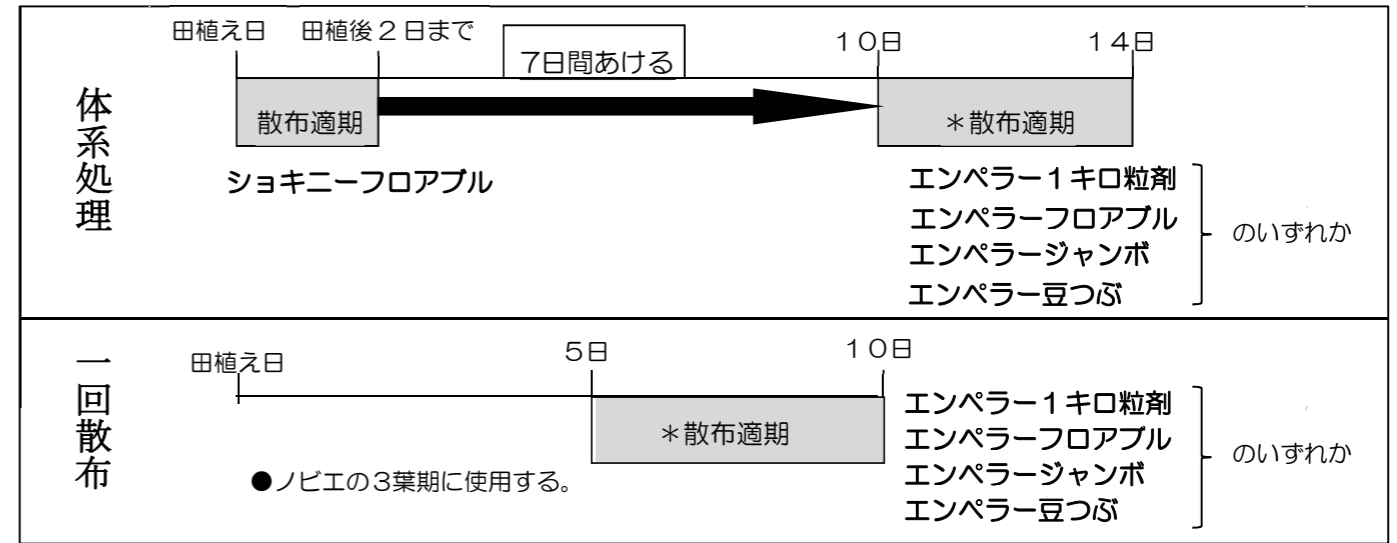
フロアブル	1キロ粒剤	ジャンボ	豆つぶ
500ml/10a	1kg/10a	250g/10a	250g/10a

適用雑草
水田一年生雑草、ノビエ3葉期まで
ウリカワ、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、ヒルムシロ、ヘラオモダカ、ホタルイ、マツバイ、ミズガヤツリ、アオミドロ・藻類による表層はく離

【体系処理】

★草の多い・少ないによって、体系処理か一発処理かを選択してください。

★晴天の持続する日を選び、水の出入りを止めて湛水状態（水深5cm程度）で田面に均一散布し、散布後3～4日は湛水状態を保ちましょう。また散布後7日間は、降雨があっても落水、かけ流しはしないでください。



6月イベント予定



かさい愛菜館

6月23日(日)

19周年 記念祭開催！

先着500名様に店内にて

2000円以上お買上げで、

200円券進呈！

播州百日どり 持ち帰り用販売

焼き鳥 からあげ チキンカツ

播州ラーメン実演販売会

☆かさい愛菜館☆

TEL 0790-47-8700

営業時間 9:30~16:30

定休日 火曜日

三木みらい館

6月16日(日)

父の日イベント！ 山田錦を

使用した日本酒特売日！

6月29日(土)

20周年記念企画！

精肉・鮮魚の特価販売日

6月30日(日)

野菜詰め放題・お楽しみ抽選会

詳細は SNS 等でお知らせします。

☆三木みらい館☆

TEL 0794-87-8077

営業時間 9:30~16:30

定休日 水曜日

サンパティオおの

6月6日(木)・9日(日)

先着100名様にたまご6個入り

1パック進呈！当日1,000円以

上のお買い上げの方が対象です。

6月13日(木)~16日(金)

父の日 日本酒特価販売！

6月20日(木)9時00分~

アスパラガス対面販売！

6月28日(金)9時30分~

トウモロコシ対面販売

☆サンパティオおの☆

TEL 0794-64-0831

営業時間 9:00~16:00

定休日 水曜日

表面の続き

6月 水稲作業のポイント



窒素含有率を抑える：施肥基準に応じた施肥量を施用し、多肥は避けてください。

初中期一発除草剤を効果的に使う：初中期一発除草剤は、田の水面に溶出した成分が、土壌の表面に吸着され、均一な処理層を形成することで、雑草の幼苗が吸収し効果を発揮します。除草剤を効果的に使用するためには、①水持ち②水深5cm程度の確保③均平が必須条件です。

☆調整肥には苦土一番・PK40号を！

肥料：苦土一番（うるち米）・苦土入りPK40号（山田錦）

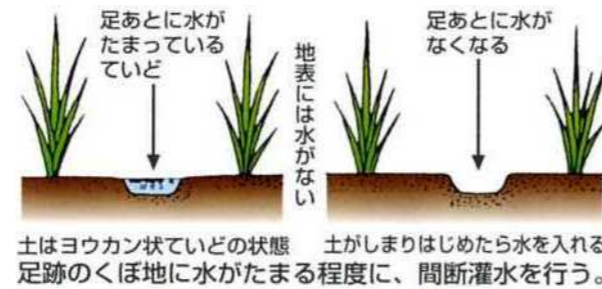
使用量：10ア当たり20kg（1袋）

使用時期：中干し前

目的…①稲に必要な養分の補給

- ②品質・食味の向上
- ③登熟歩合の向上
- ④倒伏軽減

調整肥を散布後、3～5日前後を目安に中干しをおこないましょう！



☆飽水管理と中干し

○飽水管理とは

右図のとおり、土が湿っていて足跡には水がたまる程度の状態を保つ管理をいいます。中干しまでは水深1～2cmを目安に水が無くなれば入水を繰り返し、分けつ発生を促進します。

○中干しの効果

- ①無効分けつの発生を抑え、稲の無駄な生育を抑えます。
- ②根に酸素を供給することで、太い茎と活力のある根をつくり、倒伏に強く病害虫の発生しにくい稲になります。
- ③土壌の硬度が確保され、コンバインでの収穫作業をおこないやすくします。
- ④登熟を良好にします。

○**中干しのタイミング(目安)** 茎数16～18本を確保した頃に始めます。

コシヒカリ・キヌヒカリ→6月末～7月上旬頃 ヒノヒカリ・山田錦→7月15～20日頃

○中干しの程度

田面に小さな亀裂ができ、足跡に水がたまる程度まで干します。中干しは、一般的なほ場で7～10日間くらいおこないます。土にひび割れが入るような強い中干しは、根傷みの原因になりますので避けてください。中干しをスムーズにおこなうために、4～6mおきに溝切りをおこなうと効果的です。

○中干し後の水管理

中干し後は急に水をためず、2～3回の走り水のあと飽水管理をおこなってください。湛水したままにすると根が弱り、葉が巻いたり下葉が枯れやすくなりますので、飽水管理（土は乾燥せずにようかん状態で、足跡に水がたまる程度で地表には水がない状態の水管理）または間断灌水をおこなってください。

☆中期除草剤

ウィットコアジャンボ SD



湛水状態で均一に散布

グランクロス Sジャンボ



湛水状態で均一に散布

☆後期除草剤

クインチャーバス ME



落水状態で夕方に茎葉散布

ハサグラン粒剤



落水状態で均一に散布

200g/10a (20g×10パック入)	500g/10a (25g×20パック入)	1000ml/10a (70～100㍓希釈)	3～4kg/10a
移植後10日～ノビエ4葉期 但し収穫60日前まで	移植後14日(稲4葉期)～ノビエ 4葉期 但し収穫60日前まで	移植後15日～ノビエ5葉期 但し、収穫50日前まで	移植後15～55日 但し、収穫60日前まで
一年生雑草(ノビエ)、ホタルイ、多年生雑草		ホタルイ/ウリカワ/ミズカヤツリ:発生盛期～増殖中期まで	
ホタルイ:4葉期まで ウリカワ:3葉期まで		クログワイ:草丈10～20cm	部分的に散布も可能

上記以外にも散布時期や雑草種類に対応した除草剤もございます。お近くの営農生活センターへお問い合わせ下さい。

菜 家 園 庭 野 菜

梅雨時期の高温多湿な気候は、成長期の農作物に病気や害虫をもたらす原因となります。水管理の徹底、肥料切れに注意し、高品質の農産物作りを目指してください。

果菜類の病気を予防するためには、高畝にして排水を良好にしてください。敷きワラやビニールマルチは畝の乾燥を防ぐだけでなく、降雨による土の跳ね返りで葉が汚れることによる病気の発生を防ぐ効果があります。病害虫の予防には、ほ場周辺に防虫ネットを高さ1.3m位での設置や、シルバーマルチ、シルバーテープなどを用いて飛来を防いでください。

ナス科野菜では、オオタバコガやハダニ類が発生します。殺虫剤防除は早めにおこないましょう。

	病害虫名	農薬名	希釈倍率	使用時期	総使用回数
キュウリ	うどんこ病	ラリー水和剤	4,000～8,000倍	収穫前日まで	5回以内
		トリフミン水和剤	3,000～5,000倍	収穫前日まで	5回以内
	うどんこ病	カスミンボルドー	1,000倍	収穫前日まで	5回以内
	べと病	ダコニール1000	1,000倍	収穫前日まで	12回以内
ハダニ類	グレーシア乳剤	2,000倍	収穫前日まで	2回以内	
	コテツフロアブル	2,000倍	収穫前日まで	3回以内	
トマト	菌核病	ファンタジスタ顆粒水和剤	2,000～3,000倍	収穫前日まで	3回以内
	葉かび病				
ナス	うどんこ病	ファンタジスタ顆粒水和剤	2,000倍	収穫前日まで	3回以内
	ハダニ類 チャノホコリダニ	ラリー水和剤	4,000～6,000倍	収穫前日まで	4回以内
		グレーシア乳剤	2,000倍	収穫前日まで	2回以内
ピーマン	うどんこ病	ダコニール1000	1,000倍	収穫前日まで	3回以内
	斑点病	カスミンボルドー	1,000倍	収穫前日まで	5回以内
	オオタバコガ	アフーム乳剤	2,000倍	収穫前日まで	2回以内
	ハダニ類	グレーシア乳剤	2,000倍	収穫前日まで	2回以内
オクラ	黒斑病 うどんこ病	トリフミン水和剤	5,000倍	収穫前日まで	3回以内
	オオタバコガ ハスモンヨトウ	グレーシア乳剤	2,000倍	収穫前日まで	2回以内

※資材や種子、苗などのご購入については、お近くの営農生活センター、グリーン店舗へお問い合わせ下さい。